

★えんがる 議会だより



暑い夏の日に千人が熱く踊った
～遠軽がんばろう夏まつり千人踊り～

審議結果（令和7年第3回定例会ほか）
一般質問ここが聞きたい！
議会広報コンクールで入選
えんがある話

常任委員会の構成を見直しました

令和7年
第3回定例会
6月17日～19日



令和7年第3回遠軽町議会（定例会）が6月17日に召集され、6月19日までの会期で開かれました。

冒頭、佐々木町長から

は、5月14日に道の駅遠軽森のオホーツクが「防災道の駅」に選定されたとの行政報告がありました。

防災道の駅に選定されると、広域的な防災拠点機能を持つ道の駅として国から交付金などで重点的な支援を受けることができ、この間防災機能の強化が図られることとなります。

また、今年は5年に一度行われる国勢調査の年で、調査の結果は各種施策の基礎資料となる重要なものなので、本町に住んでいる方が漏れなく調査票を出していただくよう、しっかりと取り組むとのことでした。

町長から提出のあった主な案件は、株式会社生田原振興公社の経営状況などの報告案件が3件あったほか、審議案件として、人事案件、遠軽町表彰条例に基づく表彰や計画の策定と変更、令和7年度の補正予算などがあり、慎重な審議の結果、

それぞれ原案のとおり可決しました。

また、議会委員会条例の改正案が議会運営委員会から提案され、全会一致で可決しました。

人事

同意 監査委員の選任

監査委員として1人の選任に同意しました。
高橋義久氏

計画策定・変更

可決 瀬戸瀬西町外5辺地に係る総合整備計画の策定

「辺地」に指定された地区内で公共的施設の総合整備を実施するため、「※辺地債」と呼ばれる有利な財源が借りられるよう計画を定めるもので、この計画期間中にはロックバレースキー場のリフトの更新などが計画されています。

※辺地債とは、「辺地計画」に基づいて行う事業

の財源として特別に借入が認められる地方債のこと。

返済額のうち、国が80%を負担するため、町の負担は20%となります。

可決 遠軽町過疎地域持続的発展計画の変更

町が保有する老朽化したバスの更新や望の岡分校の空調設備の整備など、過疎地域で計画的な対策を実施するために、「※過疎債」と呼ばれる有利な財源が借りられるよう計画を変更するものです。

※過疎債とは、「過疎計画」に基づいて行う事業の財源として特別に借入が認められる地方債のこと。
返済額のうち、国が70%を負担するため、町の負担は30%となります。

補正予算

長年の功績が認められ 自治功労者表彰



今村則康議員に対し、北海道町村議会議長会から、自治功労者として表彰状が

送られました。

これは、今村議員が通算して15年以上にわたり、遠軽町議会議員として地方自治の振興発展に貢献した功績が認められたもので、第3回定例会の開会前に議場において、杉本信一議長から表彰状が伝達されました。

可決 令和7年度遠軽町一般会計補正予算(第2号)

(追加する主なもの)

●エネルギー対策事業
歳出額 1800万円

再生エネルギーの利用促進などを目的として、丸瀬布上武利地区内を流れる湯の沢川で小水力発電事業が可能かを調査するための経費です。
この調査には、経済産業省の補助を受けた団体からの助成を受けて実施するものです。

●農業担い手対策事業

歳出額 375万円

町内の農家で経営を継承する後継者に、農業機械の導入費用の一部を支援するための経費です。

意見書

可決 ゼロカーボン北海道の実現に資する

森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書

提出者等

前島議員
ほか4名

本道の森林を将来の世代に引き継ぎ、環境への

負荷の少ない循環型社会

の形成に貢献するため、

活力ある森林づくりなどを一層進め、ゼロカーボ

ン北海道の実現に資する

森林・林業・木材産業施策の充実・強化を国に求めるものです。

提出先 衆・参両議院議長、内閣総理大臣、関係省庁各大臣

可決 令和7年度北海道最低賃金改正等に関する意見書

提出者等

白幡議員
ほか4名

令和7年度の北海道

最低賃金の改正には、道内の短時間労働者や民間の求人時間額を参考として、最低賃金を大幅に引き上げることなどを関係機関に求めるものです。

提出先 北海道労働局長、北海道地方最低賃金審議会会長

可決 地方財政の充実・強化を求める意見書

提出者等

山本議員
ほか3名

2026年度の政府予算と地方財政の検討にあ

たっては、社会全体で求められていた賃上げ基調にも相応する人件費の確保を含めた地方財政を実現するよう国に求めるものです。

報告

提出者等

山本議員
ほか3名

2026年度の政府予算と地方財政の検討にあ

たっては、社会全体で求められていた賃上げ基調にも相応する人件費の確保を含めた地方財政を実現するよう国に求めるものです。

提出先 衆・参両議院議長、内閣総理大臣、関係省庁各大臣

提出者等

阿部議員
ほか3名

消費者被害を防ぐためには、相談体制の確保や消費者教育、啓発など、地方消費者行政の充実・強化が図られなければならず、速やかな制度設計と予算措置などを国に求めるものです。

報告

株式会社生田原振興公社の経営状況

・第34期事業報告

北海道内の観光需要は徐々に回復しつつあるものの、生田原振興公社が関わる事業は、原材料価格の高騰や燃料価格高騰などにより厳しい運営となりました。



令和6年度ノースキング利用者

入浴者 51,986人(前年度比 609人増)

宿泊者 7,804人(前年度比2,185人減)

レストラン 27,093人(前年度比3,475人減)

令和6年度ちゃちゃワールド利用者

入館者 11,583人(前年度比 696人減)

純売上高 2億3,322万(前年度2億3,388万)

経常利益 ▲540万(前年度 ▲979万)

可決

遠軽町議会 委員会条例の一部改正

遠軽町議会の常任委員会構成を見直すほか、委員会の傍聴の取り扱いを整理するものです。

常任委員会については、これまで総務・文教常任委員会（定数6）、民生常任委員会（定数5）、経済常任委員会（定数5）の3常任委員会を設置し、議案の事前審査や所管する事務調査を行ってきましたが、昨年12月の定例会において議員定数を1人削減したことから、今回常任委員会の構成を見直したものです。

これにより、これまでの3常任委員会を総務・文教常任委員会（定数8）と民生・経済常任委員会（定数7）にしたほか、新たに議会の広報広聴関係所管する「広報広聴常任委員会」（定数7）を設けました。

各常任委員会の委員数

がこれまでより増えたことで、常任委員会での審議がより一層深まることが期待されます。

この改正条例は、9月に予定される町議会議員選挙で当選した議員の任期の初日（10月23日）から施行することとなります。

常任委員会とは

広範囲にわたる町の事務事業を能率的に調査・審議するため、部門別に委員会を設けるものです。

総務・文教常任委員会は、主に条例、行財政、町税、学校教育、社会教育、社会体育などに関する事項を審議し、民生・経済常任委員会は、主に社会福祉、介護保険、保健衛生、住民生活、子育て支援、農林業、商業、観光、道路、公営住

宅、水道・下水道事業などに関する事項を審議します。

また、新たに設けた広報広聴常任委員会では、議会だよりの発行に関することやソーシャルメディアの活用に関すること、カフェづくりなどの、議会の広聴活動に関すること、議会中継に関することなどを審議します。

開催日を知るには

町議会のホームページ



本会議や委員会の開催予定は、町議会ホームページで確認を。QRコードからアクセスできます

ホーム - 町議会 - 議会の開催 - 6月に予定されている各会議

6月に予定されている各会議

- ・ 21日（水）：民生・経済常任委員会
- ・ 22日（木）：広報広聴常任委員会
- ・ 23日（金）：総務・文教常任委員会
- ・ 24日（土）：民生・経済常任委員会
- ・ 25日（日）：広報広聴常任委員会
- ・ 26日（月）：総務・文教常任委員会
- ・ 27日（火）：民生・経済常任委員会
- ・ 28日（水）：広報広聴常任委員会
- ・ 29日（木）：総務・文教常任委員会
- ・ 30日（金）：民生・経済常任委員会
- ・ 31日（土）：広報広聴常任委員会

※ 本会議の開催に支障をきたす場合は、開催予定の日を変更する場合があります。

町議会ホームページ：http://www.town.wakkanai.lg.jp/

では、その月に開催される本会議や委員会の開催日時を掲載していますので、そちらでご確認ください。

傍聴にあたっては

常任委員会や議会運営委員会などの委員会は、これまで公開してきましたが、今回委員会の公開を条例で明文化し、合わせて傍聴のルールを定めています。

●委員会の主な傍聴ルール

- ・ 傍聴人受付票に氏名等を記載してください。
- ・ 酒気を帯びていたりする場合には傍聴できません。
- ・ 委員会での発言に対して、騒いだり、拍手をしたりして、進行を妨害してはいけません。
- ・ 委員会を撮影したり、録音したりしようとする場合には、あらかじめ委員長の許可が必要です。

議会を傍聴しませんか？

定例会は、年4回（3月・6月・9月・12月）、臨時会は必要に応じて随時開かれます。

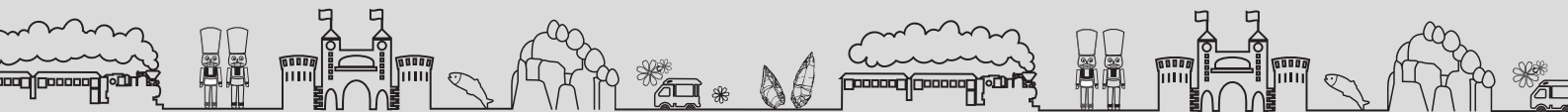
傍聴にあたって事前の申し込みは不要です。ただし、傍聴席に限りがありますので、団体の傍聴を希望される際は、事前に議会議務局（☎ 42-5800）まで連絡をお願いします。

また、議会の開会日は、町ホームページで確認を。



審議結果

全会一致により可決した議案（同意や採択等含む） ・ここでの全会一致とは、出席議員の全員が賛成した場合を指します。	
第2回臨時会	
・専決処分の承認を求めることについて（遠軽町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正）	
・専決処分の承認を求めることについて（遠軽町固定資産評価員の選任）	
・専決処分の承認を求めることについて（遠軽町税条例の一部改正）	
・専決処分の承認を求めることについて（遠軽町都市計画税条例の一部改正）	
・専決処分の承認を求めることについて（遠軽町国民健康保険税条例の一部改正）	
・工事請負契約の締結について（令和7年度遠軽小学校大規模改修工事（建築主体））	
・工事請負契約の締結について（令和7年度遠軽小学校大規模改修工事（電気設備））	
・工事請負契約の締結について（令和7年度遠軽小学校大規模改修工事（機械設備））	
・工事請負契約の締結について（令和6年度遠軽高等学校生徒用下宿施設建設工事（繰越））	
・令和7年度遠軽町一般会計補正予算（第1号）	
第3回定例会	
・監査委員の選任について	
・表彰について	
・瀬戸瀬西町外5辺地に係る総合整備計画を定めることについて	
・遠軽町過疎地域持続的発展計画の変更について	
・工事請負契約の締結について（令和7・8年度遠軽町新庁舎外構工事）	
・工事請負契約の締結について（令和7年度瀬戸瀬川向道路岩見橋長寿命化工事）	
・工事請負契約の締結について（令和7年度スポーツ公園照明施設改修工事）	
・財産の取得について（小学校学習者用コンピュータ）	
・財産の取得について（中型バス）	
・財産の取得について（庁内ネットワーク機器）	
・財産の取得について（庁内ネットワーク機器）	
・財産の取得について（基幹系情報システム用パソコン）	
・令和7年度遠軽町一般会計補正予算（第2号）	
・令和7年度遠軽町水道事業会計補正予算（第1号）	
・令和7年度遠軽町下水道事業会計補正予算（第1号）	
・遠軽町議会委員会条例の一部改正について	
・ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書	
・令和7年度北海道最低賃金改正等に関する意見書	
・地方財政の充実・強化を求める意見書	
・地方消費者行政に対する恒久的な財源確保等を求める意見書	
賛否が分かれた議案	
なし	



学校の統廃合



学校の統廃合について、教育委員会の方針はどうなっているのか。

見解

地域の考えが優先と判断していますので、地域住民との検討・協議の動向を確認しつつ、教育委員会と連携をしていきます。

子ども医療費



子どもの医療費に対する補助があるとよい。

見解

財源や他自治体の状況などを十分調査をした上で、今後とも実現に向けて、あらゆる機会を通じて努力していきたい。

リモート診療



丸瀬布クリニックの医師対応がリモートになった。心配している。

見解

オンライン診療となった理由の一つが受診者数の減少ですが、今後も状況把握に努めます。

リモート授業



白滝地域の教科担任不足により高校入試対策が不安である。先生が不足しているなら、他校の先生（授業）でリモート授業を行ってほしい。

見解

授業時間の調整や機器整備などの課題もありますので、地域の考えも踏まえ事例を調査・研究します。

学校の耐震化



白滝中の校舎は耐震基準を満たしていないが、そのような状態で授業を受けるのはどうなのか。

見解

白滝中の校舎は耐震基準を満たしていませんが、現在、地域と教育委員会で学校のあり方を検討・協議中ですので、その動向を見ながら判断することとなります。

カフェぎかいで 寄せられた声



昨年の11月2日に開催したカフェぎかいで寄せられた声に対する町議会の見解をお知らせします。

地元通学生への支援



地元の通学生（生田原・白滝・丸瀬布）に補助がほしい。

見解

遠軽高校の5学級維持は重要です。地区外からの生徒確保につながる支援をしてきたことで、人口減少や地域活性化が図られていますので、今後も状況を注視していく考えです。

CHECK 地区外からの生徒確保と 国勢調査



ちなみに今年行われる国勢調査は、住民票の届出場所に関係なく10月1日現在、ふだん住んでいる場所で調査票に記入することとなる（統計局ホームページより）ので、町内で下宿する生徒なども対象となります。

そして、この調査結果は、町の収入の3割を占める地方交付税の算定にも使われるとても重要なものなのです。

廃屋の撤去



白滝駅前にある廃屋を撤去できないか。

見解

当該物件は対策を講じなければならない優先度の高いものであり、今年度除却する予定です。

一般質問

ここが聞きたい！



秋元 直樹 議員 8

5期目のチャレンジに向けた展望は



阿部 君枝 議員 9

誰もが安心して、搾乳ができる環境を



戸松 恵子 議員 10

深刻な物価高騰から町民を守る支援について
ほか1件

令和7年第3回町議会（定例会）の一般質問には3人の議員が登壇し、町政に対するさまざまな課題について、現状や今後の方向性を町長などに問い質しました。

一般質問とは、議員が町長や教育長などに対し、町政に関するさまざまな課題について、考えを聞いたり提案をしたりするもので、質問と答弁がかみ合うように全文通告制を採っています。

なお、再質問からは一問一答方式で行い、回数に制限なく質問時間を一議員30分以内としています。

5期目のチャレンジに

向けた展望は

町長「遠紋地方の中心地としての

役割を果たしていきたい

問

佐々木町長においては、4期16年の間まちづくりの先頭に立ち町政運営にあたってきました。

4期16年の任期の中では、合併後の厳しい財政状況もあり、さまざまな懸案事項と向き合い、町政を前に進められてきたところです。

本年10月には、平成17年の町村合併から早20年を迎えます。合併20周年を迎える節目の年に、4期16年の任期を終える町長に2点質問します。

①町長として4期16年を振り返って、実績や成果をどのように総括していますか。

②4月21日の後援会において、町長が5期目出馬

答

①1点目の実績や成果については、町民の皆様が判断することと考えますが、どういった考えのもとで町政運営にあたってきたかを述べさせてもらいます。

苦しい財政状況で、町村合併を選択せざるを得なかった新遠軽町において、脆弱な財政基盤の中、新たな町の基盤となる事業推進に取り組んできた16年間でした。

事業を進めるには、何をおいてもしっかりとし



CHECK 地方交付税算定替えとは

合併により地方交付税が直ちに減少することは合併の阻害要因となることから、合併後一定期間は、旧市町村が存続したものとみなして地方交付税が算定されるもの。

た財政基盤の構築が最重要と捉え、合併自治体の実態を踏まえた地方交付税算定替えの延長等を発案し、私が会長を務める北海道合併市町村連携会議の要望活動によって法改正に至りました。

これによる大きな財源確保が、数々の事業推進のベースとなりました。

②2点目の質問については、遠軽町は一次産業で

日本に貢献するオホーツク管内の半分を占める遠紋地方の中心地としての役割があると考えています。

その役割とは大きく医療と教育であると考えますし、中心地遠軽の医療とは遠軽厚生病院、教育とは遠軽高校です。

そしてこの2つをささえているのが、陸上自衛隊遠軽駐屯地です。もちろん自衛隊の最重要任務は日本の守りですが、これらを核として遠紋地方の中心地としての遠軽町を創ることが自分に与えられた最重要な使命であると考えます。

問

近隣市町村の北見市が財政危機と報じられ、遠軽町民の皆様からも、遠軽町の財政状況について大きな関心が寄せられています。

これから先の財政の見通しと方向性について町長の考えは。

答

現在、さまざまな財政の指標上は健全化が図られています。が、当初予算の基金の取り崩しもあることから、まだまだ予断は許さない現状もありますので、引き続き安定した財政運営に取り組んでいきたいと思います。



あきもと 秋元

なおき 直樹

議員

誰もが安心して、 搾乳ができる環境を

町長～搾乳することのできる環境づくり
にできることから取り組みます

問

現在、多くの人が利用する施設には赤ちゃんにミルクをあげることでできる「授乳室」の設置が進んでいますが、授乳室で「搾乳」もできることについては、まだ一般の理解が進んでいません。
入院中の赤ちゃんに母乳を届けるために、自分

で定期的に母乳を搾る必要のあったある母親は、1人で授乳室を利用していった際に「赤ちゃんが一緒にいないのに、1人で一体何をしているんだ」と、さも目的外利用をしているかのような心ない言葉を投げかけられたことが（ほかの町では）あるそうです。
また、産後に職場復帰する女性にとっても、職場で安心して搾乳できる場所の確保や周囲の理解などが課題です。

たまった状態を放置すると痛みが生じたり乳腺炎等を発症するおそれがあり、数時間ごとに搾乳する必要があります。
しかし、職場に女性用の休憩室等がなかったり、周囲に搾乳に関する知識や理解がないため、トイレで便器に向かっ搾乳し母乳を捨てたことがあるといった話も伺いました。
女性が、出産後安心して社会参画ができて健康に活動するためにも、社会全体が出産後の女性の健康管理について正しく理解し、出産や子育てへの



北海道では「赤ちゃんほっとステーション」として、子育て支援サイトで搾乳が行える場所を紹介しており、町内関係では、げんき21と赤ちゃんワールドが登録されている（6月末現在）。詳しくはQRコードからアクセス

答

出産後の女性は、授乳や搾乳が十分でなく乳腺炎を起こす場合もあることから、その予防や対処法等について新生児訪問や母子健康相談等の際に保健婦からお話しています。
厚生労働省において専用の搾乳室でなくても搾乳スペースを設置できる環境づくりについて、パンフレット等で周知・促進されています。

授乳や搾乳が十分でなく乳腺炎を起こす場合もあることから、その予防や対処法等について新生児訪問や母子健康相談等の際に保健婦からお話しています。
厚生労働省において専用の搾乳室でなくても搾乳スペースを設置できる環境づくりについて、パンフレット等で周知・促進されています。

授乳室における搾乳を含めた出産後の女性の健康管理への社会全体の理解については、厚生労働省のパンフレットや各種素材を活用するなどして、啓発していきたいと考えています。
また、必要な方が安心して搾乳することのできる環境づくりについても、できることから取り組みとして、公共施設に設置している授乳室で搾乳にも利用できるように、他の自治体の事例も参考にしながら表示方法を検討します。



あべ きみえ
阿部 君枝 議員

深刻な物価高騰から

町民を守る支援について

町長／今後も必要な事業を

計画・実施していきたい

問

私は4年に1回、町民アンケートを行っていますが、お米を筆頭に多くの物が値上がりし、子育て世代や年金暮らしの高齢者からは「生活がますます苦しくなっている」という悲痛な声が上がっています。

私は4年に1回、町民アンケートを行っていますが、お米を筆頭に多くの物が値上がりし、子育て世代や年金暮らしの高齢者からは「生活がますます苦しくなっている」という悲痛な声が上がっています。

問

アンケートの声を「せめて中学生までの医療費の助成を」「給食費の無償化実現を」「物価高で年金生活は苦しい。現金1万〜2万でもほしい」という切実な声があります。どの世帯にも一律に恩恵があるのは公共料金の値下げです。

答

国の交付金を活用しながら必要な事業を計画し、実施してきているところですが、今後についても、国から新たな支援策が示された場合は、

答

公共料金の値下げについては過去、コロナ禍で検討実施して

答

公共料金の値下げについては過去、コロナ禍で検討実施して

問

町内各地域には、さまざまな観光施設があります。

各施設では、工夫した取り組みや色々な努力をしていますが、4地域の観光施設同士の連携が足りないと思うので、各施設や温泉、レストランを組み合わせたなど、お得に感じられるような取り組みを考えてはどうでしょうか。

答

これまで町内観光施設をビンゴスタンプラリーで周遊し、町の特産品が当たる取り組みや、温泉施設を巡るスタンプラリーなどを進めてきましたが、効果があつたものや思うように利用者数が伸びなかったものなどありました。

令和元年にオープン



年間約80万人が訪れる道の駅遠軽森のオホーツク。ここから各施設へどう誘い込むかが課題（画像はツリートレッキング）

答

町内20施設あり、広報の紙面にも限りがあると思いますが、色々と誘客につながるよう、検討していきたいと思っています。

問

宣伝方法ですが、特に年配の人に向けてホームページ以外にも、広報などにチラシを入れるなど紙媒体での宣伝もできませんか。



とまつ けいこ 議員
戸松 恵子

議会広報コンクールで見事に入選！！

送られた表彰状と記念の盾などを持つ広報特別委員会のメンバー



第76号では、当時の遠軽高校生徒会の皆さんとの意見交換の記事を特集



北海道町村議会議長会による令和7年度の議会広報コンクールで「えんがる議会だより」が入選しました。

今回入選したのは、遠軽高校の協力により当時の生徒会の皆さんとの意見交換を特集した第76号で、同議長会から表彰状と同号の表紙が写された記念の盾が送られました。

第3回定例会の開会前に議場において、杉本信一議長から白幡隆一広報特別委員会委員長に表彰状が伝達されました。これからも皆さんに審議内容や議員の活動をわかりやすく伝えていきます。

また、生徒会の皆さんには、学校生活で感じていることや将来のことなどをたくさん聞かせて頂き感謝しています。頂いた意見は、遠軽町の教育のさらなる充実に向けていかしていきます。

(広報特別委員会委員一同)

各常任委員会

総務・文教常任委員会の主な審議事項

- ◆遠軽高等学校生徒用下宿整備事業について
- ◆令和6年度遠軽町の部活動地域移行におけるアンケート結果について
- ◆「丸瀬布水泳プール」利用・えんがる温水プール「夏休み水泳教室」参加に関するアンケート結果について

民生常任委員会の主な審議事項

- ◆令和6年度物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業について
- ◆令和6年度子ども屋内遊戯施設「キッズメトロ」の利用状況について

経済常任委員会の主な審議事項

- ◆小水力発電事業について
- ◆「道の駅遠軽森のオホーツク」の防災道の駅指定について

総務・文教常任委員会は、令和7年3月の定例会終了後から同年6月の定例会終了までの間に計4回開催し、執行機関から議会に提案される議案の説明をはじめ、計26件の案件について審議した。

民生常任委員会は、令和7年3月の定例会終了後から同年6月の定例会終了までの間に計2回開催し、執行機関から議案の説明をはじめ、計16件の案件について審議した。経済常任委員会は、令和7年3月の定例会終了後から同年6月の定例会終了までの間に計3回開催し、執行機関から議案の説明をはじめ、計19件の案件について審議した。

遠軽町に対して あれこれモノ申〜す！

―医療費の無料化が、湧別町や佐呂間町と比べて手薄い。
―病院の受付時間の終了が早すぎる。
―ほかの町から引越してきたが、医療費や歯医者費用もかかる。
―乳幼児の物販が少なすぎて買い物に困る。特に乳児の衣料品を売っている店がないので、そういった企業を誘致してほしい。
―ほかの地域で病院にかかったとき、遠軽は幼児

遠軽町での子育てを
いいますか？



イーキュート
ご当地アイドル E-cute
メンバーのママさんたち

子育て世代・共働き世代・現役世代の方々に集まってもらい、座談会形式で遠軽町について思うことを話してもらいました。

仕事と育児を両立し
ていくために町に
要望したいことは？

の自己負担があることに
医療機関で驚かれる。

―遠軽には小児科の専門医が少ないので、北見の病院に行くが、本来であれば町内の小児科にかかりたい。
―遠軽の病院は、非常に込み合うので行かないようにしていたが、コロナの期間は行かざるを得なかった。遠軽の病院の現状を町は理解しているのだろうか。

子どもには将来遠軽
に住み続けてほしい
と思いますか？また自
身は住み続けたいと思
いますか？

―町外に出てもいいけど
寂しいので戻ってきてほ
しい。
―地元は人口が多すぎて
親同士の接点がなかった
が、遠軽はそういった意
味では住みやすいからあ
る程度は住み続けてもい
いかなあと考えている。
―老後を考えると交通機
関のない遠軽では住めな
いので、町外に出ていく
予定です。
―子どもが出て行っても
帰って来れるように、家

―高校は期末テストがな
くなったので、子どもの
学力がすぐわかりづら
いため、就職や進学め
やすがなくなり、子ども
の現状の学力でどこに行
けるのか判断ができな
くなった。
―成績表に順位がないの
で何をどこまで勉強させ
ればいいのかわからない。
―中学校によっては、部
活動を地域移行にするか
どうかアンケートがあっ
たが、ない学校もあり、
町内でも対応がバラバラ
すぎて困る。
―働き方改革で、先生と
ともに行きたいイベント
ができなくなった。
―町外からの高校生には
手厚い助成があるが、町
内の高校生に対してはな
いので、助成をしてほし
い。

と土地を残している知り
合いがいる。
そのほか町に対して
要望は？

―成績表に順位がないの
で何をどこまで勉強させ
ればいいのかわからない。
―中学校によっては、部
活動を地域移行にするか
どうかアンケートがあっ
たが、ない学校もあり、
町内でも対応がバラバラ
すぎて困る。
―働き方改革で、先生と
ともに行きたいイベン
トができなくなった。
―町外からの高校生には
手厚い助成があるが、町
内の高校生に対してはな
いので、助成をしてほし
い。

元気なママさ
んたちでした



(聞き手 渡辺清夏)

今月の表紙

今月の表紙は、第73回
遠軽がんばろう夏まつりの
千人踊りの様子です。
千人の踊り手たちが約
70分の間、休憩を取りな
がら中心市街地を踊り歩
きました。
凝った仮装で参加する
チームや威勢の良い掛け
声で踊るチームもあり、
沿道で声援を送る人たち
の目を楽しませていまし
た。
ちなみに、わが町議
会からも数名の議員が千人
踊りに参加し、祭りを盛
り上げていました。

えんがる議会だより 第79号
令和7年8月1日発行
発行／遠軽町議会
〒099-0492 遠軽町一条通北3丁目
編集／遠軽町議会広報特別委員会
印刷／(株)遠軽新聞社